

次期共生ビジョン（案）について

○前回からの変更箇所について

1. 定住自立圏共生ビジョンの概況について

- ・定住自立圏構想の概要（P1）

→定住自立圏の形成に関する協定の一部変更について記載

2. 圏域の概況について

- ・公共交通に関する記載の見直し（P15）

→きみまち阪 I C から北秋田今泉 I C 間の開通について記載

3. 圏域の将来像について

- ・将来の人口及び高齢化率の目標の見直し（P18）

→八峰町総合計画における目標人口の見直しに伴うもの。

	令和2年 (2020年) 国勢調査	令和12年 (2030年)	令和22年 (2040年)	令和32年 (2050年)
圏域人口（人）	74,695	62,180 →62,472	50,585 →50,960	40,963 →41,264
内 内訳能代市	49,968	42,402	35,670	30,033
藤里町	2,896	2,400	2,000	1,650
三種町	15,254	12,413	9,213	6,550
八峰町	6,577	4,965 →5,257	3,702 →4,077	2,730 →3,031
参考：社人研推計準拠		59,314	46,482	35,152
内 内訳能代市		40,253	32,200	24,973
藤里町		2,141	1,541	1,064
三種町		11,768	8,824	6,284
八峰町		5,152	3,917	2,831
高齢化率（%）	43.0	46.8 →46.8	49.3 →49.4	49.7 →50.0
内 内訳能代市	41.6	44.2	46.5	46.7
藤里町	48.8	53.8	59.8	65.8
三種町	45.5	51.6	55.1	56.5
八峰町	46.2	53.1 →52.8	56.5 →57.4	57.1 →60.7
参考：社人研推計準拠		48.8	53.7	58.6
内 内訳能代市		46.3	51.2	56.3
藤里町		53.8	59.8	65.8
三種町		54.4	59.7	65.1
八峰町		53.1	58.1	61.7

4. 各事業の事業費について (P20~44)

令和8年度予算を踏まえ、事業費と特定財源を決定し、令和9年度から12年度については、8年度の事業費をベースとし、想定される事業進捗等を見込んで算出しております。